

# ひいらぎ

12月号

発行：平成26年11月20日（木）

文責：諏佐 一夫

## 「東部教育を語る会」を実施しました



11月7日（金）伝統ある「東部教育を語る会」を東中を会場に実施しました。授業参観のあと、「子供の発達段階に応じた家庭教育のあり方」という演題で、喜多方市の水戸昇教育相談所長さんの講演をいただきました（写真左）。緑小、長瀬小、東中の保護者と教職員が一堂に会する、数少ないこの機会を、これからも大切にしていきたいと思います。

## 野口英世博士顕彰記念授賞式



11月9日（日）野口英世博士の誕生祭が野口記念館の至誠館で行われました。引き続き、野口英世博士顕彰記念の作文コンクールと少年科学賞の授賞式が行われ、作文コンクール特選の本多麻祐子さん（2年）が中学生を代表して作文を朗読しました。（写真）

「野口博士のように」という題で、博士が生家の柱に彫った「志を得ざれば再び此地を踏まず」という言葉から、「あきらめないで最後までやり抜く」と自分に言い聞かせて、将来の夢を叶えたいという内容で、朗読が終わると、会場から大きな拍手をもらいました。受賞者は以下のとおりです。

作文コンクール		少年科学賞	
特選	大原 知也（3年）	最優秀賞	大坂 龍裕（3年）
〃	本多麻祐子（2年）	優秀賞	田母神梅香（3年）
〃	小檜山桃実（1年）	佳作	本多麻祐子（2年）
金賞	田母神梅香（3年）	〃	桑原 希実（2年）
〃	小檜山紗永（1年）		

# 保育実習をしました(2年生)



10月29日(水) 2年生はさくらこども園で保育実習をさせていただきました。

パズルをしたり、指人形で遊んだりして小さな先生気分を味わった後、園児と一緒に焼き芋を何本もごちそうになって、みんな大満足で学校に帰ってきました。

「私は2才の子供に面倒を見てもらいにいってきました」と感想を書いた生徒もいて、園児と生徒の様子が目に浮かびました。

保育園のみなさん、ありがとうございました。

# 郷土料理を学びました

11月14日(金)と19日(水)、家庭科の調理実習の特別講師として「学びいな」の安部なかさんをお招きして、郷土料理の授業をしていただきました。

1年生は「盤台餅」、2年生は「こづゆ」、3年生は「ご汁」がテーマでした。

作り方とともに、それぞれの料理の歴史や由来を教えていただいて、生徒は郷土に対する理解が深まったようでした。



# 町の部優勝！ふくしま駅伝

みなさま既にご存じのことと思いますが、11月16日(日)に行われた第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)で、猪苗代町は悲願の「町の部優勝」を果たしました。

本校からも4名が選手団に参加し、中でも吉田勇大くん(3年)は、3区の区間賞(総合)を受賞するすばらしい走りを披露してくれました。



また、「花の1区」を任された阿部凜さん(1年)も、将来を期待させる走りで、重責を果たしました。

この他に、青木恵里奈さん(2年)も昨年に引き続き、双葉町の選手として9区を走りました。

選手諸君、感動をありがとう。